

神戸電鉄 新開地駅デジタルサイネージ



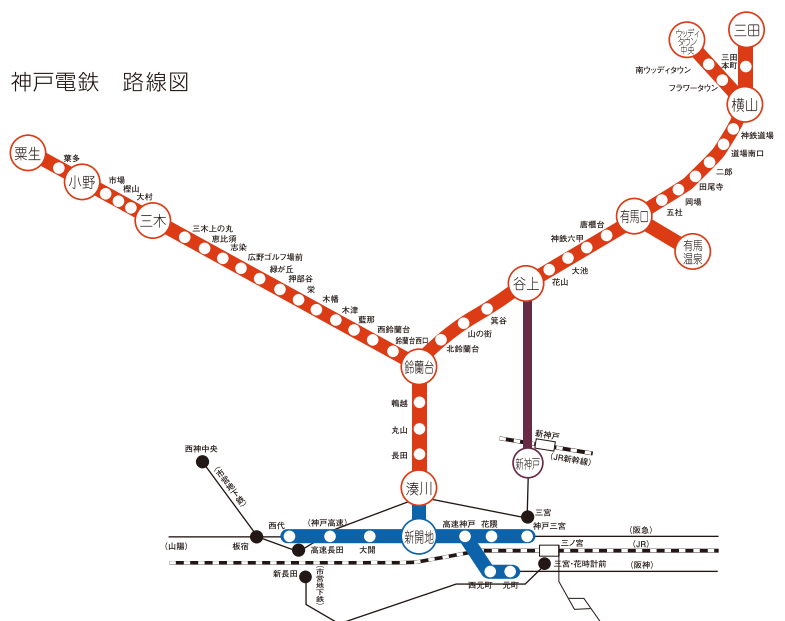
概要

新開地駅は、神戸電鉄線と阪急・阪神・山陽線との乗換駅であり、1日約4万1千人の乗りお換客え様の対象となります。設置場所は、お客様の乗換導線上にあり、乗換の度に目に入る位置にあります。

デジタルサイネージはリアルタイムに最新情報が提供できます。例えばバーゲンセールやクリスマスキャンペーンなど季節に合わせてタイムリーに広告ができます。また、ポスターや看板等の印刷物では表現できない動画による表現が可能のため、今まで以上に興味を引き付ける事が可能となり、瞬時的・感覚的にメッセージが伝わりやすい特徴があります。

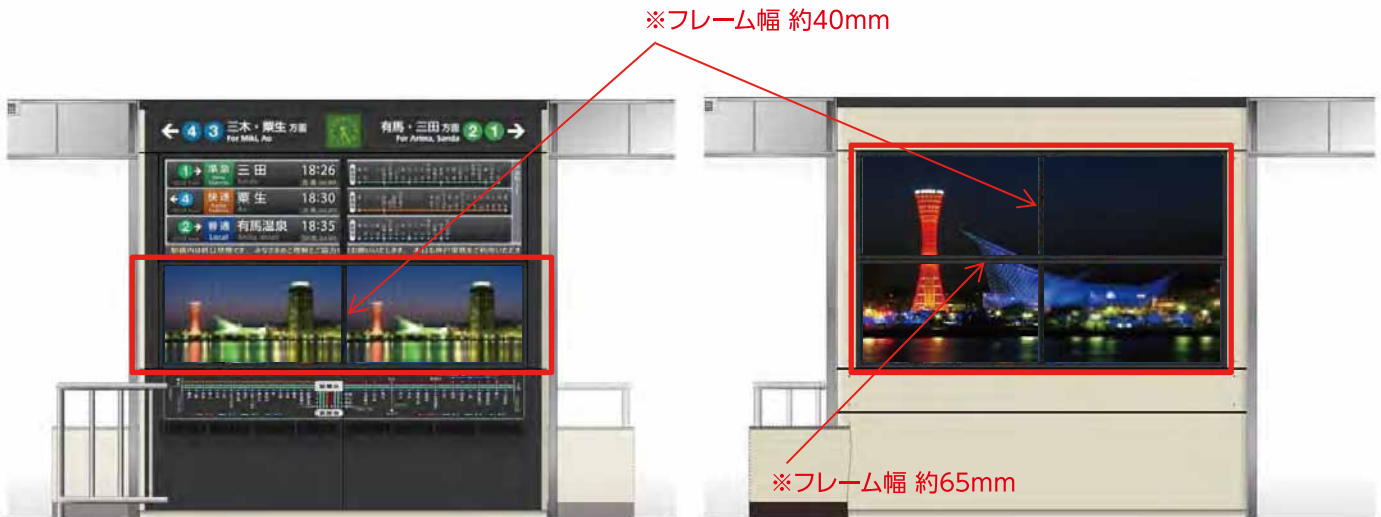
更に駅看板や大型駅貼りポスターの意匠（情報）交換に比べ、意匠取替え作業手間や時間等がデジタルサイネージの方が高効率で、クライアント様にもメリットがあります。

- 1日 約41,000人の乗換駅
- リアルタイムに最新情報を提供
- 動画で瞬時的に目を惹き、直感的に興味を沸かせる表現で注目率UP!
- 瞬時的・感覚的にメッセージを伝える駅看板より意匠交換が容易なため
- 作業費用のコストダウン!

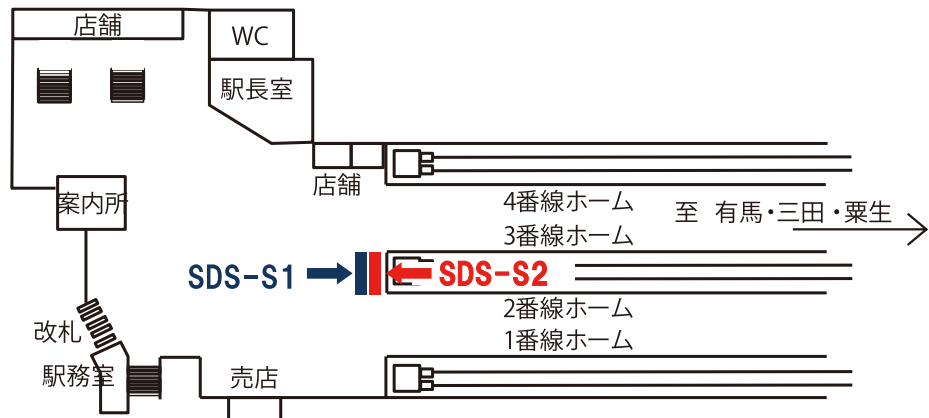


SDS-S1

SDS-S2



新開地駅掲出駅



掲出駅 掲出場所	掲出機種	サイズ	放映時間	設定枠数			設置数	掲出期間	標準利用料金 (円)	
				枠数	秒/枠	ロール			税込	(税抜き)
新開地駅 神鉄線 コンコース	SDS-S1	液晶46型 ディスプレイ	5:00~24:00 (19時間)	20枠	15秒	5分	2面/基	2週間	21,000	(20,000)
								1年間	491,400	(468,000)
	SDS-S2						2面/基	2週間	21,000	(20,000)
								1年間	491,400	(468,000)

- ※ 緊急 (事故等) の場合、放映を中止する場合があります。
- ※ SDS-S2については、電車の安全運行上、**電車入駅時ディスプレイはOFF状態 (最大49秒程度) となります。**
- ※ 音声の入った放映はできません。
- ※ 静止画の場合は3意匠まで切替可能です。
- ※ 面別等の特殊な放映パターンをご希望の場合は事前にお問い合わせください。
別途オプション料金を申し受ける場合があります。
- ※ 放映中の素材変更や中止をする場合、素材納品日に間に合わなかった場合は別途料金を請求いたします。
- ※ 放映素材の納品日は、放送開始日より「5営業日前」までとします。
- ※ 放映素材については、内容・デザイン等事前に当社または神戸電鉄の承認を得てください。
- ※ 放映素材については、神戸電鉄広告掲出審査基準によるほか放送基準で禁止された「サブリミナル的表現方法」は禁止とします。
- ※ 年間契約の場合、意匠変更は毎月2回は無料、3回目からは別途料金を請求いたします。